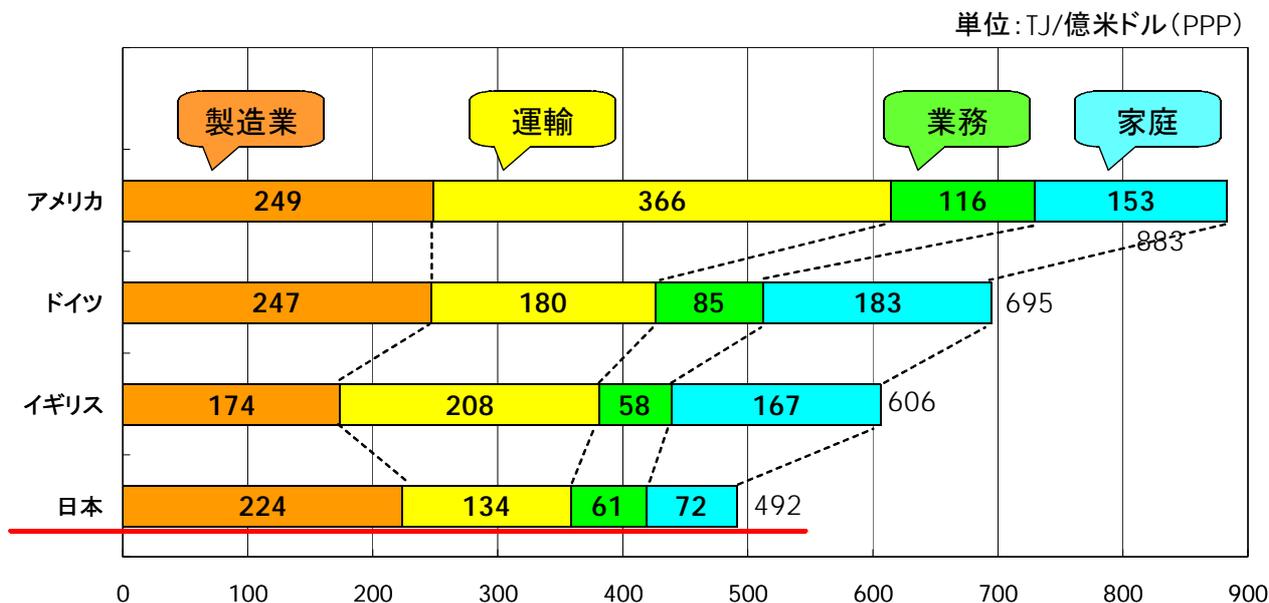
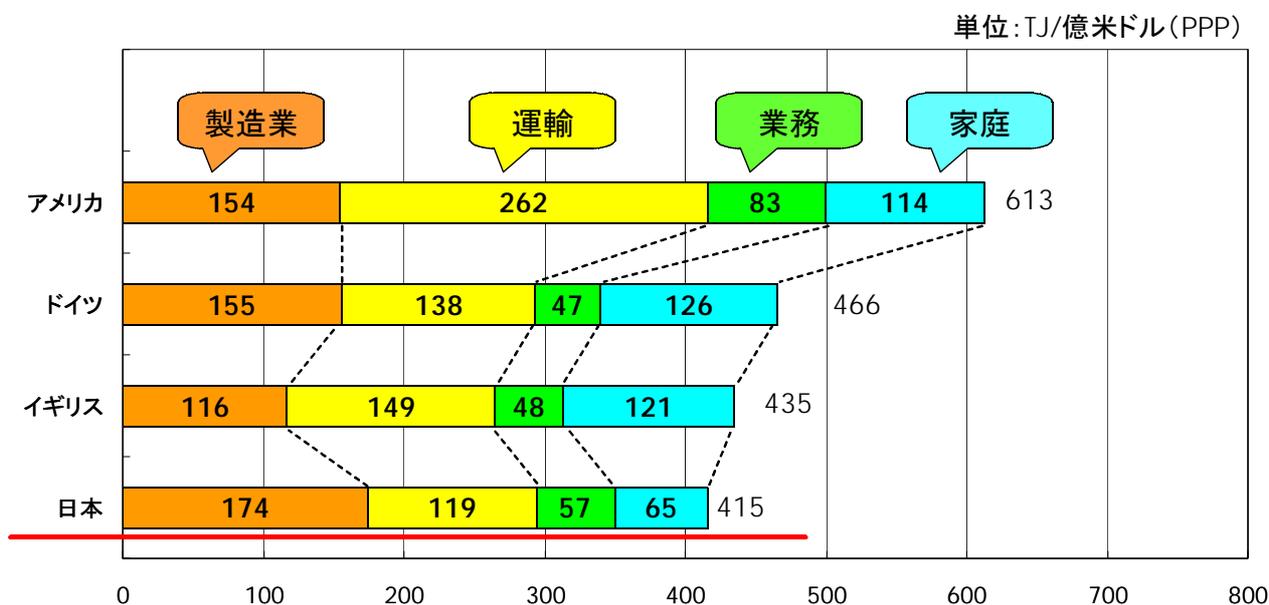


(図4：1990年のGDPあたりの部門別エネルギー消費量（購買力平価基準）)



(出典)IEA: Energy balance of OECD countries,
OECD; National Accounts

(図5：2000年のGDPあたりの部門別エネルギー消費量（購買力平価基準）)



(出典)IEA: Energy balance of OECD countries,
OECD; National Accounts

○購買力平価を基準とした場合、国際競争力の強い貿易財を有する国においてはGDP値が小さく評価される傾向にあり、この影響を考慮する必要がある。